

警 察 署 協 議 会 会 議 録

直方警察署協議会

開催年月日時	令和5年12月20日 午後2時00分 から 令和5年12月20日 午後3時15分 まで	
開催場所	直方警察署 4階大会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下6名
	警察署	署長、副署長、総務課長、会計課長、生活安全課長、刑事課長、 交通課長、警備課長、地域課長、宮若警部交番所長、総務第二係員
議 事 概 要		
<p>【会長挨拶（要旨）】</p> <p>今年も残すところ10日余りとなり、署長をはじめ署員の皆様におかれましては、日頃から地域の安全安心のためにご尽力いただき感謝申し上げます。</p> <p>委員の皆様は、本日も地域の安全安心のため、忌憚のない御意見を願います。</p> <p>【署長挨拶（要旨）】</p> <p>直方警察署長として着任し10か月が経過し、その間、当署管内では大きな事件等の発生はなかったが、宮若市で小学生3名が亡くなる痛ましい水難事故が発生した。</p> <p>季節的な事件事故は起こり得るものであるが、警察はそのような事件事故の抑止に尽力しなければならないと痛感した。</p> <p>今年も残すところ2週間を切り、年末年始特別警戒活動中であるが、現在、県警で最も危惧されているのは交通死亡事故であり、12月19日現在で県内の交通事故死者数は99名と非常に憂慮すべき事態となっている。</p> <p>広報啓発を始め、交通違反取締りを実施する等様々な対策を行っていかなければならない。</p> <p>本日は今年最後の警察署協議会である。日頃疑問に思っていることや御要望等、忌憚のない御意見を願います。</p> <p>【報告事項等】</p>		

議 事 概 要

- 1 県下柔道・剣道大会の結果（映像視聴）について（総務課長）
- 2 年末年始の特別警戒活動等について（生活安全課長）
- 3 令和6年福岡県警察運営指針等について（総務課長）

【質問及び回答】

- 委員から「県内の交通死亡事故の増加が顕著であるが、警察ではどのような対策をとっているか教えてほしい。」旨の質問がなされ、交通課長から、県下及び管内の交通情勢について説明の上、「コロナ禍が明け、人や車の往来がコロナ前の状態に戻っていることが一要因である。また、今の季節は、薄暮から夜間帯にかけて歩行者が犠牲となる死亡事故が多発する傾向にある。県警では、11月から年末までの間、「交通死亡事故抑止60日作戦」と銘を打って、日没後の幹線道路における定置式レーダーによる速度違反の取締り、パトカー・白バイによるレッド走行による警戒活動、県民に危機意識を持たせる広報啓発等を実施している。当署ではそれに加え、増加している地域を重点に速度違反の取締り、DJポリスを活用した商業施設や通学路での交通安全広報などを継続して行っている。今後も、各種施策を積極的に実施して交通事故抑止に努めていく。」旨の回答がなされた。
- 委員から「国道200号沿いの草が生い茂った空き地に廃車が展示されている。この車は、33年前に同所付近の交差点で居眠り運転のトラックに追突されて炎上し、乗車していた一家全員が焼死した交通事故の車両である。この事故を契機に地元の住民たちによって注意喚起のため設置されたが、現在は車両が草に埋もれて見えにくくなってしまっていた。最近になり、同車両がメディアで取り上げられ、展示されるようになった経緯や、地元の方々の思い等が紹介された。また、先日、地元の住民により、同所の草が刈り取られ、車両が見えやすくなっている。今後、住民が同所に交通安全啓発の横断幕等を設置し、再度注意喚起をする予定となっている。今回メディアで取り上げられた動画はインターネットで検索すると出てくるので、機会があれば皆さんにも是非ご覧いただき、周りの方にもご紹介していただきたい。」旨の意見がなされた。
- 委員から「以前、交通死亡事故等の現場で、『交通死亡事故現場』等と書かれた看板が立っているのを見かけたことがある。どこにでも設置することは難しいと思うが、特に危険な場所に、そこが危険であることが一目でわかるような物を掲示することで、運転手が「ここは危ない。気を付けよう。」と意識できるので安全運転に効果があるのではないかと思

議 事 概 要

う。」旨の意見がなされ、署長から「当署では、管内の危険箇所等を記載した「ヒヤリハットマップ」を作製している。これを見ていただくと、交通事故が多発する交差点等が分かると思うので、是非、活用してもらいたい。」旨回答がなされた。

【署長総括（要旨）】

- 県下柔道・剣道大会について、当署としては2か月にわたり訓練を行った。残念ながら思うような結果とはならなかった。来年2月には県下逮捕術大会が開催される。逮捕術とは、被疑者を制圧逮捕するための訓練である。機会があれば御紹介させていただく。
- 本県では交通死亡事故と振り込め詐欺に関して特に力を入れて対策をしているところである。
- 令和6年福岡県警察運営指針等について、令和5年までの運営指針は、最重点目標と重点目標に分けていた。公安委員会の委員から「一般の方が見て分かりにくいのではないか。」との声を受け、令和6年の運営指針は表記の仕方を変えている。今後も県民の安全安心のために各種警察活動を行っていく。
- 交通死亡事故の増加原因としては、新型コロナウイルスの制限が解除され、人の動きが活発になったこと等が一因として挙げられる。交通事故の抑止には、交通違反の取締りだけでなく、道路環境の整備、運転手の教育等あらゆる面での対策を総合的に行っていく必要がある。引き続き、これらの対策に力を入れて取り組んでいく。
- 国道200号沿いに展示されている事故車両については、以前から把握しており、今回のニュースを見た。地域住民の皆さんが草刈り等されているのを見て、良くやっていただいたと思った。当署としてもこの車両をキャンペーン等で活用させていただくことも検討したい。
- 先日、交通事故抑止のため、早朝に速度違反の取締りを行ったところ、すぐに自治体から、何かあったのかとの問い合わせがあった。今回のように、警察官の姿を見せて活動すると、それだけで目に留まり、良い啓発活動となると思う。今後も交通事故抑止のため、様々な場所で様々な活動をしていくつもりである。

【閉会】

次期開催日等の説明があった後、閉会した。